



国際会長主題	「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」	Samuel Chacko (インド)
アジア太平洋地域会長主題	「新しい時代とともに、エレガントに変化を」	Chen Ming Chen (台湾)
東日本区理事主題	「未来に向けて今すぐ行動しよう」	佐藤重良 (甲府21)
東新部部長主題	「All 東新部、始動! Change! 2022ラストスパート、ポスト2022始動」	深尾香子 (東京多摩みなみ)
クラブ会長主題	「心を尽くしてYMCAのために」	小川圭一 (東京世田谷)

会長 小川 圭一
副会長
書記

2022年8月会報

強調テーマ
* L T O D & I B C *
Leadership Training

会計 小原 武夫
直前会長 峰 毅
担当主事 江尻 明子

† 今月の聖句

わたしたちは、何一つ持たないでこの世にきた。
また、何一つ持たないでこの世を去って行く。
ただ衣食があれば、それで足りるとすべきである。

We brought nothing into the world,
and we cannot take anything out of the world.
But if we have food and clothing.
with these we will be content.

テモテへの第一の手紙 6; 7~8
(寺門 選)

- | | |
|---------------------|--|
| 司会 | 峰 毅 君 |
| 1. 開会点鐘 | 小川 圭一 会長 |
| 2. ワイズソングと信条 | 一 同 |
| 3. ゲストとビジター紹介 | 小川 圭一 会長 |
| 4. 今月の聖句朗読 | 峰 毅 君 |
| 5. 南コミュニティーセンター活動報告 | liby スタッフの押山さん、高橋さん、
秋田さん、YMCA 保育園・今井園長 |
| 6. ハッピーバースデイ | 8/7 松井 直樹 君 |
| 7. 結婚記念日 | なし |
| 8. ニコニコ献金 | |
| 9. 諸報告 | |
| 10. 閉会点鐘 | 小川 圭一 会長 |

※ 8月例会プログラム

とき 令和4年8月19日(金) 18:30~19:30
ところ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F
電話 03-3420-5361

ハイブリッド開催

7月のデータ	会員在籍	14名	例会出席者 7/15日(金)	7月のBF他献金	ニコニコファンド
	出席率	71%	会員	切手	
	第2例会	(中止)	メネット	現金	年度計 8,530円
			イキャップ	累計切手	
			ゲスト		
			ビジター(含むzoom)		
			合計		
			すずらん会(中止)	2021~2022年度	
			ゲスト	自主献金については今期に限り	
			スタッフ	クラブからの献金とする	
			合計		
			新型コロナウイルスの影響で		

※ 本日のメインプログラム

今年度より、東京 YMCA は事業部制への移行に伴い、各地域活動を推進する役割として館長ではなく、「地域コーディネーター」を配置することになり、

http://tokyo.ymca.or.jp/kikanshi/pdf/2022_4.pdf

南エリアの拠点としては、南センターだけでなく保育園「ねがい」も含まれ、松本竹弘さんが担当されます。

現在、何が展開できるか手探り状態ではありますが、liby スタッフの押山さん、高橋さん、ねがいの秋田さんが世田谷地域の様々な施設等に顔をだし、話を聞き、地域のリソースの掘り起こしを始めました。

例年ですと、そろそろバザーの準備が始まる時期かと思えます。しかし、コロナ禍の中、今年度もバザーは中止とさせていただき、オンラインのオークションも今回は見送ります。

※ 7月例会報告

小川 圭一会長年度「心を尽くしてYMCAのために」スタートです。深尾 香子東新部部长と共に、高齢化、会員減少からの脱却、「Change 2022」キックオフ例会で、これからのクラブライフを語り合いました。



(卓話要旨)

東新部部长方針・

主題: ALL 東新部、始動「Change! 2022 ラストスパート、ポスト 2022 始動」

東新部は東日本区の中で「最長老部」です。しかし長い歴史を持つ組織が時流に乗って大胆な行動改革を行い、その理念を次の時代に受け継いでいくように、信念を持って行動をしたいと思えます。

一クラブでは難しいと思われる事にはクラブ同士が互いに支え合って挑戦し、国際的な交流団体・奉仕団体として活動し、年齢を重ねていても、朗らかにすごす姿を見せることで、新しい仲間の獲得を目指しましょう。

活動計画:

- ① 東新部部长会の開催
- ② メネットとワイズウィメンによる交流会
- ③ ワイズ理解の促進 (友の会、広義会員など)
- ④ プロボノ発掘 (新たな連携への調査、研究)

★

プロボノとは、ラテン語で「公共善のために」を意味する「pro bono publico」の略で、各分野の専門家が、職業上もっている知識・スキルや経験を活かして社会貢献するボランティア活動全般や、それに参加する専門家自身を指します。

- ⑤ CS, Yサ事業の精査
- ⑥ Y' ×SDG s Youth Action 2022 への協力
- ⑦ 部大会開催
- ⑧ 地域団体との人脈構築～広報活動へ
- ⑨ 学び①一人ひとりに合わせたスキルアップ
学び②災害時の身の処し方
- ⑩ ワイズ 100 周年、東西日本区 25 周年記念、第 3 回東西日本区交流会 (2023・2/4～5 ANA クラウンプラザホテル神戸) に参加しましょう。



深尾香子部長と共に伊藤幾夫書記、綿引康司会計、リモートで今井武彦ヒストリアン、佐藤茂美監事が参加されました。

クラブとして、部長報告を参考に、出来ることから事業活動を行い、幸齢者クラブ活動を続けられることを願っています。

(小原 記)

※ 第1回 東新部評議会 報告

2022年7月23日(土) 13:30~16:30

ZOOM 対応で評議会は開催されました。

司会：伊藤幾夫

部長：深尾香子

佐藤重良東日本区理事の司式で深尾香子部長の就任へ
佐藤重良東日本区理事、菅谷淳東京 YMCA 総主事に
祝辞を頂く。

深尾香子部長の所信表明、

伊藤書記・定足数確認(24/27) 成立。

議案審議

- ① 2021~22 年度第 3 回評議会議事録承認、
後日臨時評議会にて審議。
- ② 次々期部長、次期幹事候補者指名委員会委員委嘱：
松香光男直前部長
- ③ 2023~24 年度部大会準備委員長委嘱：
今井武彦次期部長
- ④ 2021~22 年度会計決算報告：
松香光男直前部長、石田孝次直前会計
- ⑤ 2021~22 年度会計監査報告：佐藤茂美監事
- ⑥ 2022~23 年度会計修正予算案：綿引康司会計
各議案は詳細な説明の後承認へ。

報告事項

- ① 2021~22 年度東日本区第 4 回役員会報告：
松香光夫直前部長
- ② 2021~22 年度東日本区年次代議員会報告：
松香光夫直前部長
- ③ 2022~23 年度東日本区第 1 回役員会報告：
深尾香子部長
- ④ 2021~22 年度クラブ事業評価報告：
松香光夫直前部長
- ⑤ 部大会について：深尾香子部長
- ⑥ 東新部カレンダー説明：伊藤幾夫書記
- ⑦ 事業報告(活動計画)：各事業主査、委員長ほか、員
- ⑧ 各クラブ報告：東京世田谷クラブ・
小川会長に代わり村野繁会員より
- ⑨ YMCA 報告：小野担当主事欠席のため割愛
- ⑩ その他
- ⑪ 監事講評：佐藤茂美監事

それぞれの議案審議、諸報告はよく整理されており、
質問、報告も的を得て、深尾部長の人柄を感じる、
東新部第 1 回評議会でした。ZOOM 対応で予定の時間内に終了しました。



※ 下北沢音楽祭の再開報告

下北沢音楽祭 「みんなのうたごえサロン 2022」 開催できました



ここ数年コロナ禍で開けなかったイベントでしたが、下北沢すずらん会のサポーターを中心にした社会福祉協議会サロン活動の皆さんの熱意で、7月7日下北沢音楽祭初日の幕開

けプログラムとして開催できました。

感染防止策としての、人数制限や圧縮したプログラム時間の中でしたが、お決まりの「歌の町」に始まり「ふるさと」で終わるすずらん会スタイルが北沢タウンホールに蘇りました。もちろん、パソコンオペレーションの下北沢すずらん会サポーターはもちろんピアノ伴奏のアルマムジカ音楽グループ三人組と、ふらつく僕の横に立って歌をサポートするメンバーにも助けられました。

そして今年 20 年を迎える YMCA すずらん会と下北沢すずらん会は、世田谷区制 90 周年の祈念式典で、表彰される事になりました。アルマムジカの音楽ボランティアを世田谷という地域で 20 年に渡って活動できたのは、社協と結びつけ教会と結びつけて下さった世田谷ワイズメンズクラブの支えによるものです。感謝に耐えません。

下北沢駅前キャロリングも含めて、ふるさと世田谷うたの街という願いが定着できるように頑張りたいと心を新たにしています。

(小川 記)

✪ 会長通信 2208

この欄は、僕が昔何度目かの会長をお引き受けした折に始めました。毎月毎週毎日のように、近隣クラブや東新部、東日本区から届くお知らせや事務手続きなどに圧倒されそうになりながら、情報を整理してクラブメンバーにお伝えしたりご相談したりするためのメモ備忘録にしようとしたのです。

クラブから75歳のバースデイプレゼントを頂戴し、多分25年目のクラブライフをおくろうとするこの夏、改めて世田谷ワイズは、YMCAのサポーターとしての自覚に立ち返りYMCAの現状を理解するところから始めたいと考えました。まずは最近始まったリビーの活動を伺って、我々が出来る事を探して参りましょう。

会長 小川圭一

✪ YMCA NEWS

1. 6月24日、「ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート」を日本基督教団霊南坂教会で開催し、約120名が来場。飯靖子氏（オルガン）、方波見愛氏（ピアノ）、飯頭氏（ヴィオラ）による演奏と、西山利佳氏（児童文学研究者）によるウクライナ民話絵本「てぶくろ」の朗読が好評であった。またウクライナYMCAから届いた映像を交えながらYMCAのウクライナ支援活動について報告もあり、終演後に募金協力を呼びかけたところ、217,325円が寄せられた。なお、10月28日にもウクライナ緊急支援チャリティーコンサート第2弾を予定。
2. 2022年3月に開始したウクライナ緊急支援募金は、7月23日現在、10,593,797円が寄せられている。ウクライナYMCA、日本YMCA同盟、ヨーロッパYMCA同盟等を通じて、ヨーロッパ近隣諸国や日本で避難生活を送るウクライナの人々を支援するための活動に用いる。また、ウクライナの人々を励ますために、ウクライナYMCAのViktor Serbulov 総主事に、東京YMCAスタッフ有志が作成したビデオメッセージを送った。今後東京YMCAの子どもたちからのメッセージ動画も送る予定。
3. 7月3日～9日、「第20回世界YMCA大会」が「IGNITE（火をつける）」をテーマに、デンマークのオーフス及びオンラインで開催された。現地に約1,000人が集い、オンラインでも約1,000人が参加し、過去最大規模の大会となった（日本からは12名が現地参加、44名がオンライン参加）。大会では、コロナ後の世界やSDGsなどグローバルな課題に対してYMCAが行動を起こしていくための「VISION 2030」が採択さ

れた他、Soheila Hayek 世界YMCA新会長（レバノンYMCA）と新役員11人が選任された。また、ユースによる多数のセッションや100を超えるグループディスカッション等が行われた。同日程で開催された「YMCA世界大都市会議」と合わせて、東京YMCAからは松本敦実氏が現地参加し、3名のスタッフがオンラインで部分参加をした。

4. コロナの感染拡大が心配される中であるが、サマープログラムが進行中である。With コロナの中で、体調不良者が出ると現地までのお迎えを条件に開催実施しているが、どのキャンプも数名、現地までのお迎えを要請している状況である。検査結果は多くは陰性ではあるが陽性者もいるため、色々と気を遣いながらの運営となっている。
5. 今後の予定
8月中旬から9月
「第25回会員芸術祭」（オンライン開催）
8月中旬～9月
東京YMCAホームページ上に出品作品の画像を掲載
8月17日（水）～8月19日（金）
わくわくデイキャンプⅡ
8月20日（土）～8月24日（水）
野尻中高生キャンプ
8月22日（月）～8月24日（水）
文京区八ヶ岳林間学校（行政事業委託）
10月15日～30日 インターナショナルチャリティーラン（オンライン開催）

世田谷クラブ例会

Zoom ミーティングに参加する

<https://us02web.zoom.us/j/86010525780?pwd=VndQeG40WkNCOGsyZ1RUSIZQK29WUT09>

ミーティング ID: 860 1052 5780

パスコード: 304564

ワンタップモバイル機器

会費 及びファンドのお振込み
銀行口座のお知らせ

みずほ銀行 経堂支店

普通口座: 1200041

トウキョウセタガヤワイズメンズクラブ